



HP Designjet 110plus

クイックリファレンスガイド (基本操作ガイド)



HP Designjet 110plus

目 次

●プリンタドライバ（Windows）の基本的な使い方

ここでは、Windows プリンタドライバの基本的な使い方について説明しています。Mac OS ドライバについては、『プリンタの使い方 (Using your printer)』CDを参照ください。

印刷の基本設定

①用紙サイズを設定するには	3
②給紙トレイを設定するには	4
③用紙の種類を設定するには	4
④ロール紙の印刷設定をするには	5
⑤印刷品質を設定するには	6
⑥データに適した設定で印刷するには	6
⑦印刷方向を変更するには	7
⑧拡大/縮小など、文書の印刷サイズを変更するには	8
⑨変更した設定項目を保存するには	8

グラフィック（ポスター／写真データ等）の印刷

グラフィックの印刷設定例	9
--------------------	---

ビジネス文書の印刷

①逆順印刷するには	13
②ページ間のマージンを削除するには（ロール紙使用時）	13
③両面印刷するには	14
④中綴じの本が作成できるように印刷するには	15
⑤一枚の用紙に複数のページを印刷するには	15

プリンタの保守について

HP Designjet システム保守について	16
-------------------------------	----

●プリンタ本体の基本的な使い方

ここでは、プリンタ本体の基本的な使い方について説明します。

操作ボタンとアイコン

フロントパネルについて	17
フロントパネルのアイコンについて	18
複数のアイコンの点滅について	19

操作方法

用紙を取り付けるには (一般的な手順)	20
プリンタ前面の手差し用紙フィーダから給紙するには	21
プリンタ前面の手差し用紙フィーダから排紙するには	21
給紙トレイに用紙を取り付けるには	22
A3、A2 カット紙に印刷するには	25
ロール紙を取り付けるには	26
ロール紙を取り外すには	28
インクカートリッジを交換するには	29

トラブルシューティング

紙詰まりが発生した場合	30
プリンタが停止した場合	31
プリンタがジョブを受け取らない場合	32
その他の問題	33

詳細

Mac OS ドライバやネットワーク情報など、プリンタについての情報、およびプリンタの問題のトラブルシューティングの詳細は、『**プリンタの使い方**』CDを参照してください。Windows プリンタドライバの詳細は、ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。



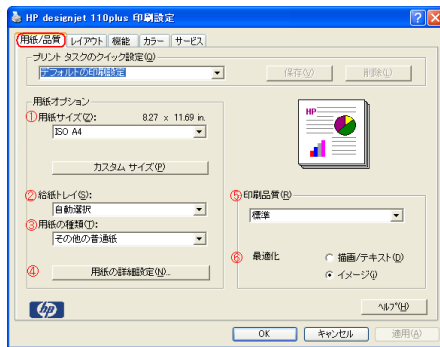
注記： HP Designjet 110plus nr は、日本国内では販売していません。

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

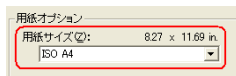
印刷の基本設定

[用紙/品質] タブ、[レイアウト] タブ、[機能] タブで、用紙、給紙、印刷品質、印刷方向、印刷サイズの変更などを設定します。

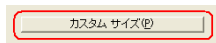
[用紙/品質] タブでの設定



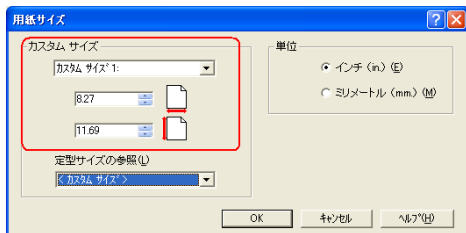
①用紙サイズを設定するには



[用紙サイズ] のプルダウンメニューから、印刷する用紙サイズに合わせて選択します。



定型サイズ以外の用紙を使用する場合には、[カスタムサイズ] で用紙サイズを設定することができます。また、その設定を再度使用できるよう、登録することができます。



[カスタムサイズ] のプルダウンメニューから、ユーザが定義するカスタムサイズを登録できます。

②給紙トレイを設定するには



[給紙トレイ] のプルダウンメニューから、

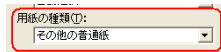
- [前面手差し]
- [トレイ1]
- [背面手差し]
- [自動選択]
- [ロール紙] (オプション)

のいずれかを選択します。

注意： [ロール紙] 設定をご利用の場合は、オプションの自動切り替えロールフィードユニット（またはロールフィードユニット）が必要になります。

③用紙の種類を設定するには

プリンタにセットした用紙の種類を選択します。



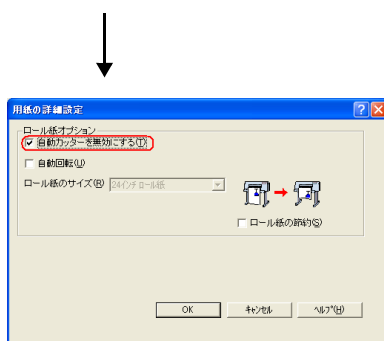
[用紙の種類] のプルダウンメニューから、用紙の種類を選択します。

※ 印刷する用紙と選択されている用紙の種類が異なる場合、印刷品質が損われる可能性があります。必ず使用する用紙と合致するものを選択してください。

④ ロール紙の印刷設定をするには

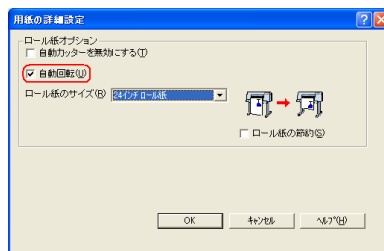
注意： プリンタにオプションのロールフィードユニットが取り付けられていて、**[給紙トレイ]**を**[自動選択]**または**[ロール紙]**を選択している場合に設定できます。

用紙の詳細設定④



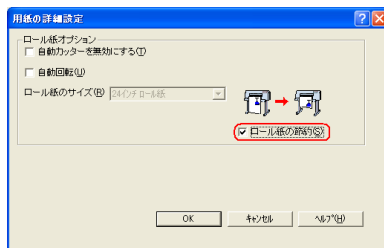
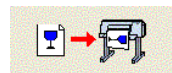
[自動カッターを無効にする]：

ロール紙をカットせずに下マージンを超える位置まで紙送りします。



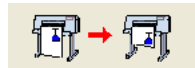
[自動回転]：

選択された**[用紙サイズ]**と**[ロール紙のサイズ]**を基準に、縦置きデータを自動で90度回転させ、ロール紙の無駄な余白を少なくしロール紙を効率よく利用できます。



[ロール紙の節約]：

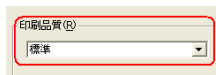
印刷データのない上下余白部分を削除して印刷することで、ロール紙を効率よく利用できます。チェック印刷に最適です。



⑤印刷品質を設定するには

HP Designjet 110plus では、3つの印刷品質を選択することができます。

[印刷品質] で、印刷に使用する品質を選択します。



[高速] : レイアウトなどの印刷のチェックを行うためのモードです。印刷速度の高速化を最優先しているため、印刷品質は低くなります。

[標準] : 印刷速度と印刷品質を適度にバランスさせたモードです。通常の印刷にご使用ください。

[高品質] : 印刷品質を最優先にしたモードです。印刷速度は遅くなりますが、写真などの高度な品質が要求される印刷物の印刷に最適です。

⑥データに適した設定で印刷するには

[最適化] で、印刷する文書の種類を選択します。

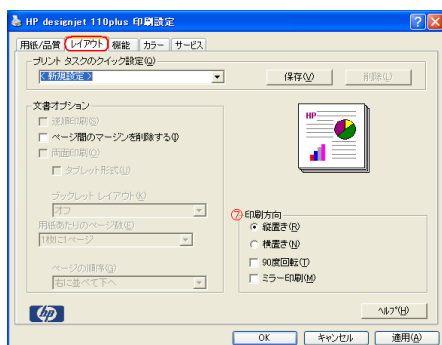


[描画/テキスト] : 専門的な図形（線画など）やテキストの印刷に適したモードです。CAD 図面の印刷に最適です。

[イメージ] : イメージ（写真など）の印刷に適したモードです。

HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

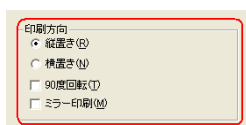
[レイアウト] タブでの設定



⑦印刷方向を変更するには

アプリケーションソフトウェアで指定しているページの方向に合わせて、4つのレイアウトを選択することができます。

[印刷方向] で、文書の印刷方向を選択します。



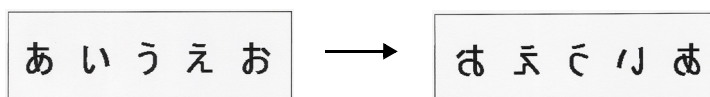
[縦置き] : 縦置きのページを印刷します。

[横置き] : 横置きのページを印刷します。

[90度回転] : 印刷するページを反時計回りに90度回転させて印刷します。
[用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [自動選択] または [ロール紙] を選択した場合にのみ利用できます。

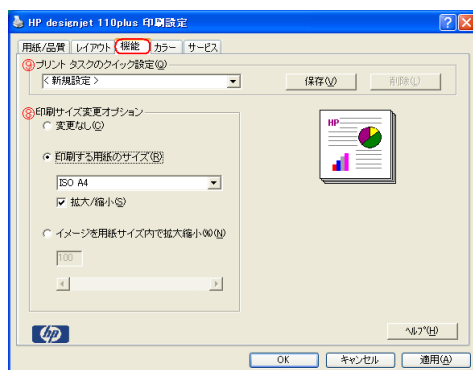
[ミラー印刷] : 印刷するページを左右反転させて印刷します。

●ミラー印刷の印刷例



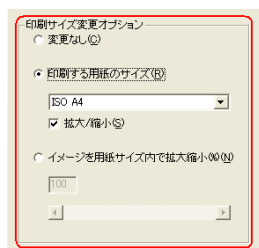
HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

[機能] タブでの設定



⑧拡大/縮小など、文書の印刷サイズを変更するには

[印刷サイズ変更オプション] で、実寸以外に次の2つのオプションを選択することができます。



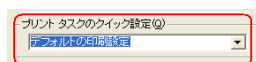
[印刷する用紙のサイズ] : 選択されたページサイズに合わせて、自動的に拡大または縮小されます。

[イメージを用紙サイズ内で拡大縮小 (%)] :

イメージ (印刷データ) が選択された比率によって拡大または縮小されません。比率をボックスに入力するか、スライダーを動かして比率を選択します。

⑨変更した設定項目を保存するには

各タブの [プリントタスクのクイック設定] で、変更した設定を保存できます。選択して保存した設定内容を呼び出せます



グラフィック（ポスター／写真データ等）の印刷

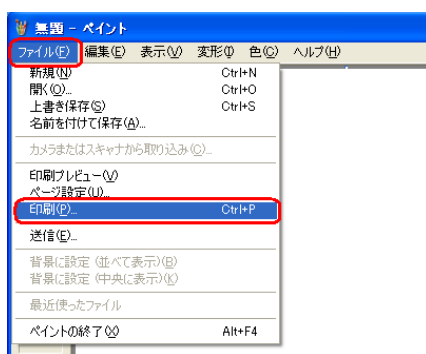
[カラー] タブで、イメージやプレゼンテーションなどのグラフィックを印刷する場合に、カラー（色）の詳細設定を行います。

グラフィックの印刷設定例

注意： ご使用の OS やアプリケーションソフトウェアにより、本ガイドで説明している画面と表示される画面が異なったり、操作手順が異なる場合があります。

(印刷設定例として、ここでは Windows XP でペイントを使用しています。)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷...] をクリックします。

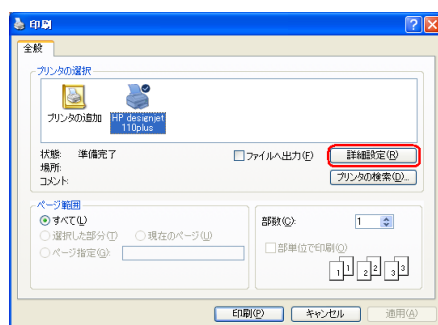


2. [印刷] の画面が表示されます。

プリンタ名が「HP Designjet 110plus」であることを確認し、Windows XP をご使用の場合は [詳細設定] ボタンをクリックします。

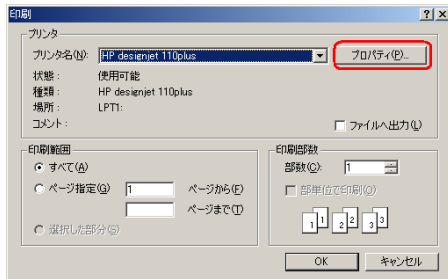
Windows Me / Windows 98 / Windows NT 4.0 をご使用の場合は [プロパティ ...] ボタンをクリックします。

<Windows XP をご使用の場合>



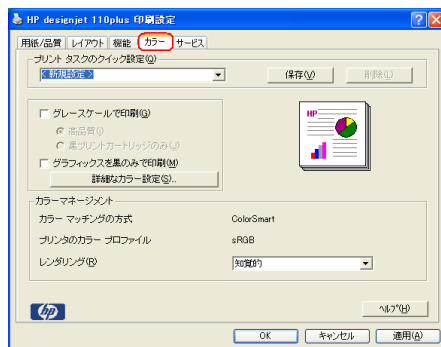
HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

<Windows Me/Windows 98/Windows NT 4.0 をご使用の場合 >

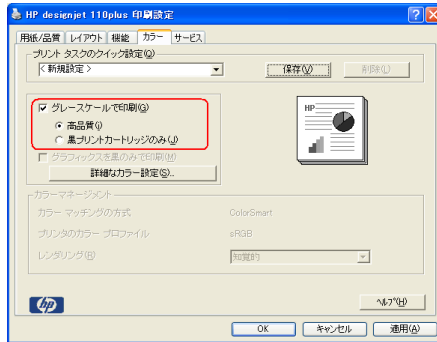


* 別のプリンタ名が表示されていた場合は、プリンタ名のプルダウンメニューから、「HP Designjet 110plus」を選択します。

3. [HP Designjet 110plus 印刷設定] の画面が表示されます。[用紙/品質] タブで、用紙サイズ、印刷品質など必要に応じて設定します。[カラー] タブをクリックします。



HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド



[グレースケールで印刷]:

文書をグレースケール（明度の異なる灰色を使い、白から黒まで数段階で色分けしたもの）で印刷します。カラーの文書をFAXするなどに使用します。

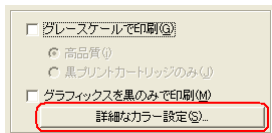
[高品質]: カラーデータをグレースケール（黒の濃淡）に変換して印刷します。コンジットブラック（シアン、イエロー、マゼンタのインクを混合したもの）で印刷されるため、比較的スムーズな濃淡の変化を表現することができます。ただし、黒インクを使用しないため、印刷する用紙の種類によっては、黒の濃度が薄く感じる場合があります。

[黒プリントカートリッジのみ]:

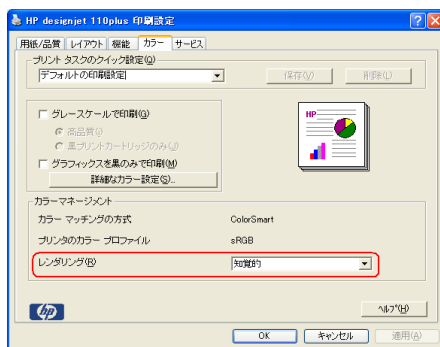
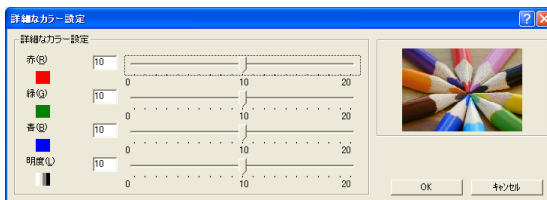
カラーデータをグレースケール（黒の濃淡）に変換して印刷します。黒インクのみで印刷されるため、黒の濃度は十分ですが、濃淡の変化の表現は多少粗くなります。用紙の設定で光沢用紙を選択している場合は、光沢用紙は黒インクには対応していないため、この設定は使用できません。

HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

● [グレースケールで印刷] 設定時の印刷例



[詳細なカラー設定] : カラーの調整を手動で行うことができます。



[知覚的] : イメージ（写真など）の印刷に適しています。

[彩度] : グラフィックの印刷に適しています。

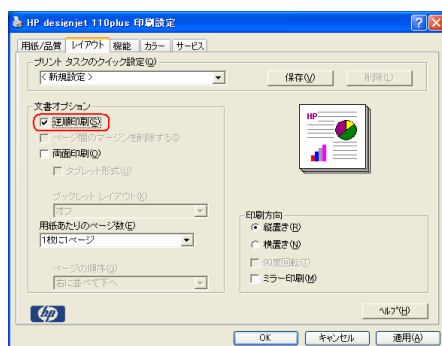
ビジネス文書の印刷

[レイアウト] タブの文書オプションで、逆順印刷、ページ間のマージンの削除、両面印刷などの設定を行います。

この機能は、Windows XP / Windows 2000 / Windows NT 4.0 をご使用の場合に利用できます。

①逆順印刷するには

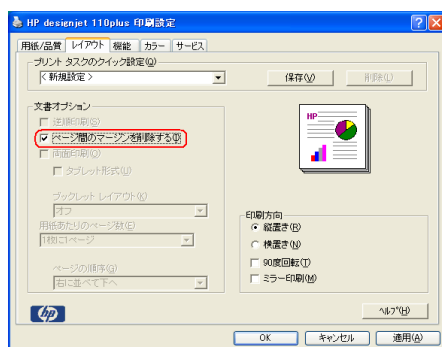
注意： [用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [前面手差し]、[トレイ1]、[背面手差し]のいずれかを選択した場合にのみ利用できます。



[逆順印刷]： ページの印刷の順序を逆にします。複数ページを印刷して、すぐにページ順で利用したい場合に便利です。

②ページ間のマージンを削除するには（ロール紙使用時）

注意： プリンタにオプションのロールフィードユニットが取り付けられていて、[用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [自動選択] または [ロール紙] を選択した場合にのみ利用できます。

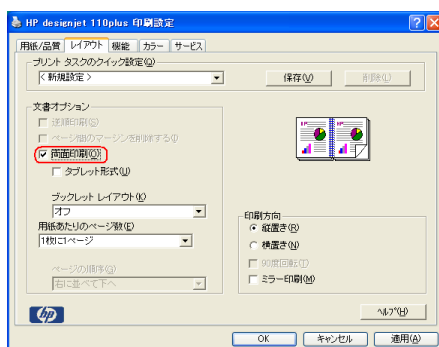


[ページ間のマージンを削除する]：
ロール紙使用時にページ間の上下マージンを削除し、ロール紙をカットせず次の文書が続けて印刷します。この機能は、ロール紙を節約したい時、またはバナー印刷を行う場合に最適です。

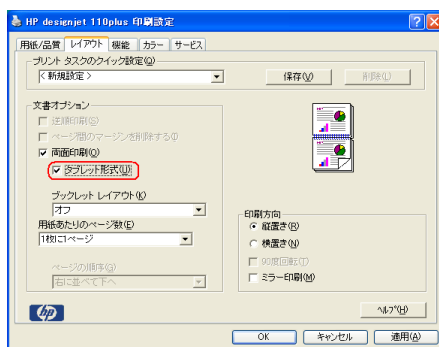
HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

③両面印刷するには

注意： [用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [前面手差し]、[トレイ1]、[背面手差し]のいずれかを選択した場合にのみ利用できます。



[両面印刷]： 手動で両面印刷を行うことができます。はじめに、すべて奇数ページを印刷し、印刷した用紙を再度セットして偶数ページを印刷します。



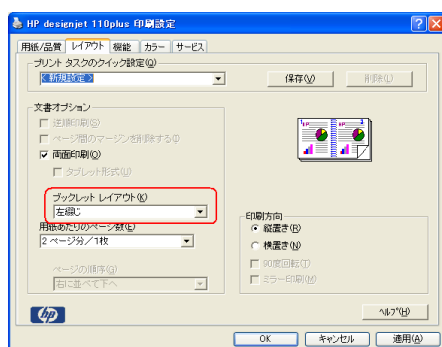
[タブレット形式]：

タブレット形式の綴じ(上綴じ)になるようページをレイアウトして印刷します。奇数ページの印刷が終わると、印刷された用紙をそのままプリンタに再度セットするように、指示が表示されます。

HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

④中綴じの本が作成できるように印刷するには

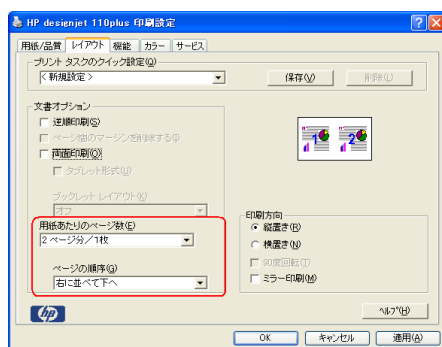
注意： [用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [前面手差し]、[トレイ1]、[背面手差し]のいずれかを選択した場合にのみ利用できます。



[ブックレットレイアウト] のプルダウンメニューから、複数ページで中綴じの本が作成できるようにページを配置し印刷を行います。両面印刷をオンにした場合に利用できます。

⑤一枚の用紙に複数のページを印刷するには

注意： [用紙/品質] タブ内の給紙トレイを [前面手差し]、[トレイ1]、[背面手差し]のいずれかを選択し、[用紙あたりのページ数] を [2ページ分/1枚] 以上を選択した場合に利用できます。



[用紙あたりのページ数] のプルダウンメニューから、ページ数を選択します。選択できるページ数は2、4、6、8、9、16ページです。設定した内容は、レイアウトプレビューに反映されます。

[ページの順序] のプルダウンメニューから、ページの配置の順序を指定します。

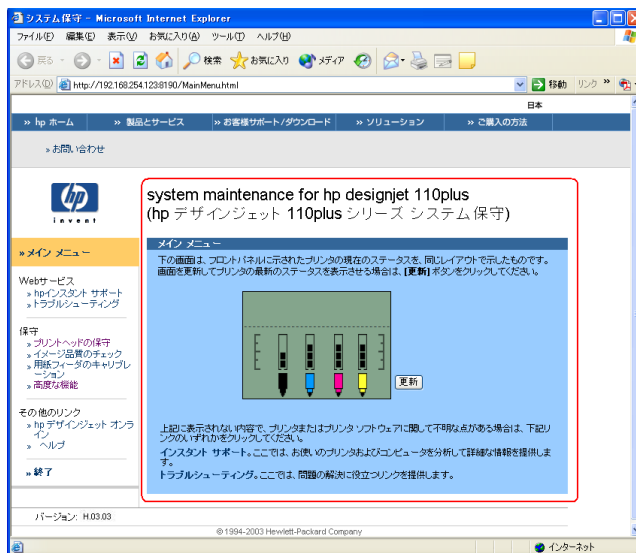
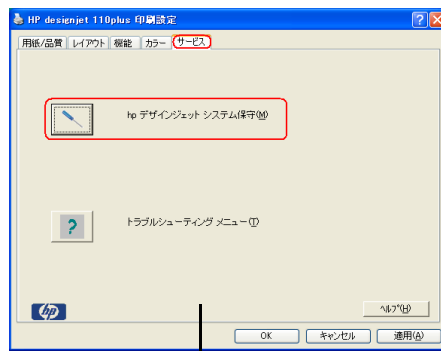
プリンタの保守について

[サービス] タブで、プリンタの保守の設定を行います。

ご使用のコンピュータがインターネットに接続できる場合には、HP Designjet システムの保守およびトラブルシューティング（問題の解決策を見つける）を簡単に行うことができます。

HP Designjet システム保守について

[HP Designjet システム保守] ボタンをクリックすると、ブラウザが起動し、[system maintenance for HP Designjet 110plus (HP Designjet 110plus シリーズシステム保守)] のメインメニューのページが表示されます。



[トラブルシューティング] をクリックすると、問題の解決に役立つリンクが表示されます。

([インスタントサポート] は、日本国内ではサポートしておりません。ご了承ください。)

フロントパネルについて

プリンタのフロントパネル(コントロールパネル)には、プリンタの状態に関する情報が表示されます。また、プリンタの動作を制御するための3つのボタンがあります。

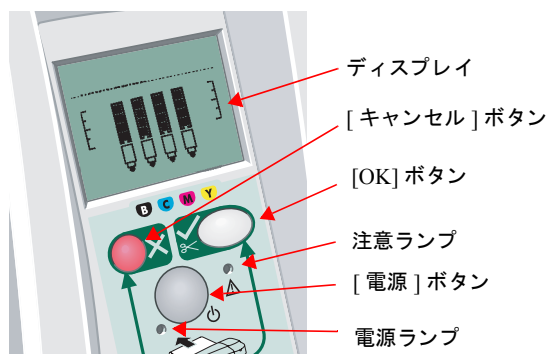
ボタンの説明

- 電源：プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
- キャンセル：現在行われている操作をキャンセルします。
- OK：次の場合に押します。
 - 用紙切れが発生した場合に、用紙をセット後、この [ボタン] を押して印刷を再開します。
 - 詰まった用紙の除去や不具合のあるプリントヘッドを交換した場合など、問題を修復したときや、印刷の再開などプリンタに動作を継続させるときにこのボタンを押します。
 - ロール紙フィーダにロール紙が取り付けられているときに、ロール紙をカットする場合は、このボタンを押します。

ランプの説明

- 電源：プリンタの電源を入れると電源ランプが緑に点灯します。
- 注意：注意(黄色)ランプは、たとえば上部カバーを閉じるなど(ディスプレイに何も表示されていない場合)、プリンタがユーザーの操作を必要としている場合に点灯します。

フロントパネルにはディスプレイ パネルがあります。プリンタに関する情報が表示されます。ディスプレイの下3分の2の部分に表示されるアイコンは、黒、シアン、マゼンタ、イエローのインクカートリッジおよびプリントヘッドの使用状況を表しています。









フロントパネルのアイコンについて



4つのアイコンは、各インクカートリッジのインクの量を表します。

プリントヘッドアイコン(一番下)が点滅している場合は、プリントヘッドに問題があることを示しています。



<p>ビジー :</p>  <p>点滅している場合 : 印刷中、ジョブのキャンセル中、乾燥中、電源オフ時。上部カバーまたは側面カバーを開けると点滅します。 対処 : 上部カバーまたは側面カバーを閉じます。 表示されない場合 : プリンタの電源がオフの時、アイドルング時、ユーザーの操作待ちの時。</p>	<p>カット紙のステータス :</p>  <p>点滅している場合 : カット紙がなくなった、または紙詰まりが発生しています。 対処 : 用紙を補充、または用紙経路から詰まっている用紙を取り除きます。 表示されない場合 : 正常な状態です。</p>
<p>カット紙の不揃い :</p>  <p>点滅している場合 : カット紙が揃っていません。取り付け直す必要があります。 対処 : 用紙を取り付け直します。 表示されない場合 : 正常な状態です。</p>	<p>ボタン :</p>  <p>点滅している場合 : プリンタが待機中。 対処 : [OK] ボタンを押します。 表示されない場合 : 正常な状態です。</p>
<p>ロール紙のステータス :</p>  <p>表示されている場合 : ロール紙が取り付けられています。 点滅している場合 : ロール紙がなくなった、または紙詰まりが発生しています。 対処 : ロール紙を取り付けます。 表示されない場合 : ロール紙が取り付けられていません。</p>	<p>用紙詰まり :</p>  <p>点滅している場合 : 用紙詰まり、またはインクカートリッジ詰まりが発生しています。 対処 : 詰まっている用紙を取り除きます。30ページを参照してください。 表示されない場合 : 正常な状態です。</p>

hp デザインジェット システム保守の使用



点滅している場合 : ハードウェア障害時。
対処 : プリンタの hp デザインジェット システム保守ユーティリティを実行します (33ページを参照)。プリンタが接続されていることを確認します。
表示されない場合 : 正常な状態です。

複数のアイコンの点滅について

ロール紙の取り外し

点滅している場合：ロール紙を手動で取り外すまでプリンタは停止します。

対処：ロール紙をプリンタから完全に取り外します。ロール紙をスピンドルごと取り外す必要はありません。

表示されない場合：正常な状態です。

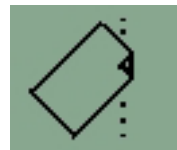


ロール紙の不揃い

点滅している場合：ロール紙が揃っていないため、取り付け直す必要があります。

対処：ロール紙を取り外して、取り付け位置をよく注意しながら取り付け直します。

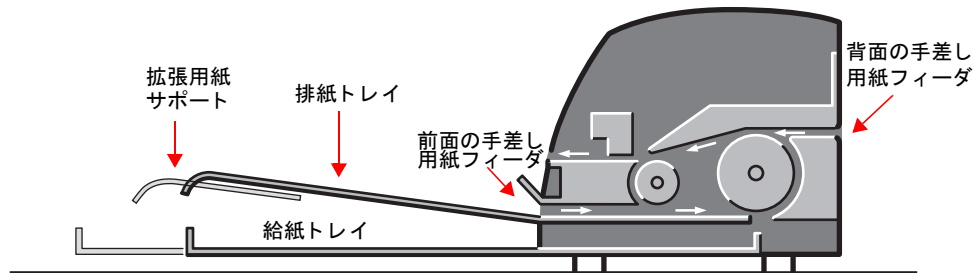
表示されない場合：正常な状態です。



用紙を取り付けるには (一般的な手順)

用紙をプリンタに取り付ける方法は3通りあります。

※オプションのロールフィーダユニットをお使いの場合は、給紙方法は4通りになります。



- プリンタ前面の給紙トレイには、76 x 142mm ~ 457 x 610mm の複数の用紙を取り付けることができます。トレイを引き出していない状態では、厚さ0.2mm (または 150g/m²) の用紙を50枚まで取り付けることができ、トレイを引き出した状態では、同じ厚さの用紙を25枚まで取り付けることができます。給紙トレイには、封筒を取り付けることもできます。
- プリンタ前面の手差し用紙フィーダには、110 x 205mm ~ 625 x 1625mm のカット紙を取り付けることができます。
- プリンタ背面の手差し用紙フィーダには、厚手の用紙、または110 x 205mm ~ 625 x 1625mm のカット紙を取り付けることができます。自動ロール紙フィーダが取り付けられたプリンタの場合は、上下にスロットがありますので、上部スロットにカット紙を、下部スロットにロール紙を挿入して取り付けます。

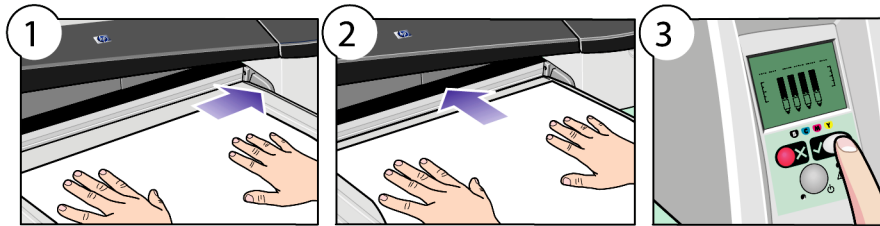
用紙を取り付ける場合は、必ず縦方向に取り付けてください。つまり、縦置きになる方向に用紙を取り付けます。

排紙トレイの拡張用紙サポートを引き出すと、最大475mmの長さの用紙に対応できます。475mmを超える用紙を使用する場合は、排紙トレイの拡張用紙サポートをしまい、給紙トレイを引き出して用紙を固定します。

ロール紙フィーダが取り付けられている場合は、ロール紙を給紙することができます。カット紙を使用する前には、必ずロール紙を取り外す必要があります (28ページを参照)。

自動ロール紙フィーダが取り付けられている場合は、プリンタドライバの設定によりロール紙とカット紙が自動で切り換わります。ただし、前面の手差し用紙フィーダから用紙を印刷する場合は、印刷ジョブを送信する前にロール紙を手動で取り外すことをお勧めします。

プリンタ前面の手差し用紙フィーダから給紙するには



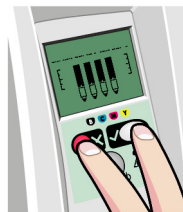
1. 印刷面を下向きにして排紙トレイに用紙を1枚置き、排紙トレイの右側に揃えます。用紙は積み重ねないでください。
2. 右側を揃えたままの状態、用紙をプリンタの奥まで差し込みます。
3. フロントパネルの [OK] ボタン (右上のボタン) を押します。

プリンタは用紙の位置を確認し、揃っていない場合は排紙します。排紙された場合は、もう一度給紙してください。

プリンタ前面の手差し用紙フィーダから排紙するには

用紙の種類を変更したり、用紙を背面の手差し用紙フィーダに取り付け直す場合など、一度プリンタ前面のフィーダから給紙した用紙を印刷前に変更したり取り付け直す場合には、次の手順に従います。

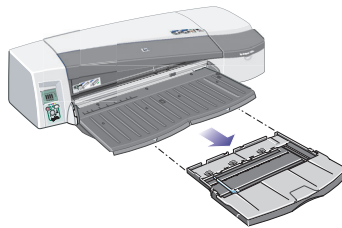
- [キャンセル] ボタンと [OK] ボタンを同時に押して、用紙を排紙します。



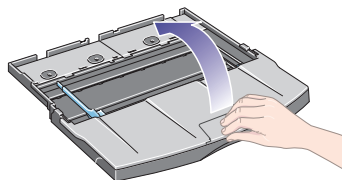
給紙トレイに用紙を取り付けるには

給紙トレイは、A4サイズよりも大きな用紙を使用する場合にだけ、引き出してください。

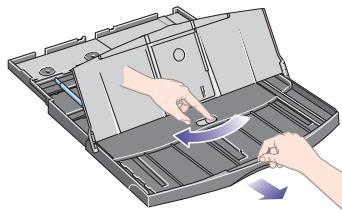
1. 給紙トレイを取り外します。



2. トレイ カバーを持ち上げます。

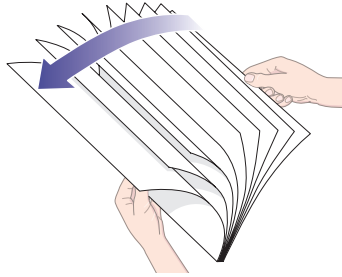


3. 使用している用紙がA4サイズよりも大きい場合は、中央にある小さなタブを左方向にスライドさせ、トレイを引き出します。タブを離し、トレイを完全に引き出します。

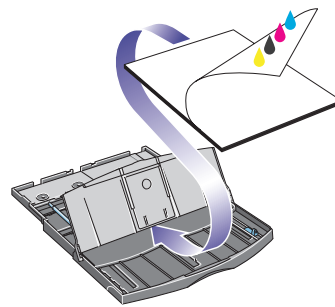


HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

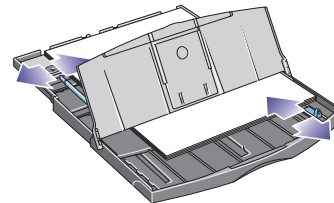
4. 用紙の束をばらばらとめくります。このようにしておくと、ページが互いに貼り付くのを防ぐことができます。



5. トレイ カバーの下に用紙を取り付けます。用紙はトレイの右側およびプリンタ側に揃えます。



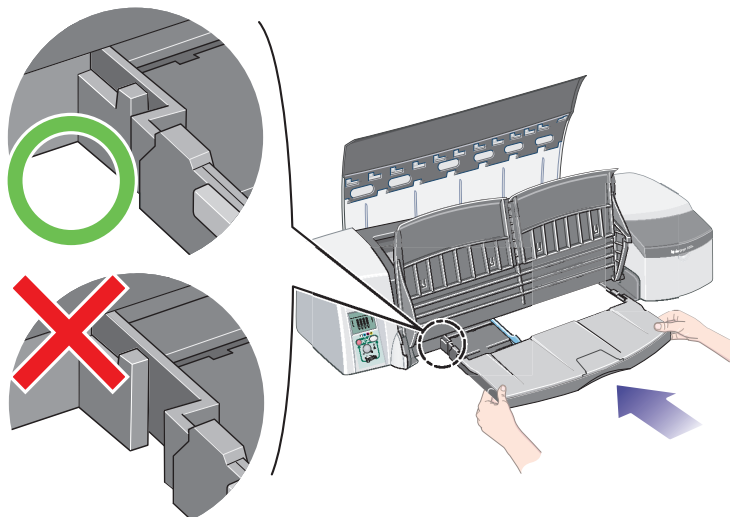
6. トレイ右側の小さなタブを用紙に向かって押して、用紙にぴったりと合わせます。トレイ左側の大きなタブを用紙に向けてスライドし、用紙にぴったりと合わせます。



7. トレイ カバーを閉じます。

HP Designjet 110plus クイック リファレンス ガイド

8. 排紙トレイを持ち上げて、給紙トレイをプリンタにまっすぐ挿入し、奥まで差し込みます。左の内側の角が、プラスチック製の用紙トレイガイドと合わさるようにしてください。

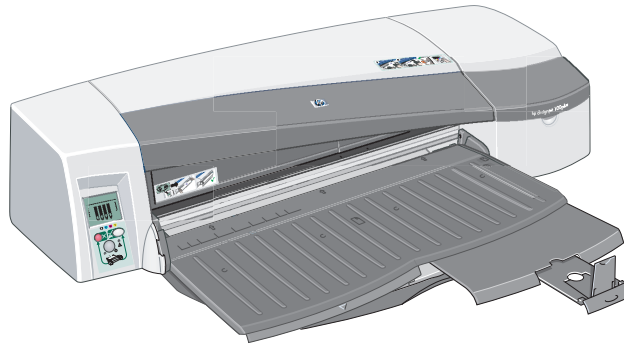


9. 排紙トレイを元に戻します。給紙トレイを引き出している場合は、給紙トレイが排紙トレイよりも飛び出している状態になります。

A3、A2 カット紙に印刷するには

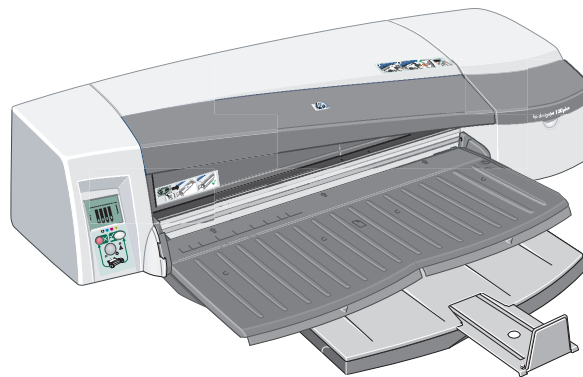
排紙トレイには2つの拡張用紙サポート（右と左）があり、引き出して長さを調節することができます。大判カット紙（A3、A3ノビ サイズ）を給紙トレイに取り付けて印刷する時は、次の手順に従ってください。

1. 用紙がトレイからはみ出す場合は、右側の拡張用紙サポートを引き出して用紙を固定します。
2. 右側の拡張用紙サポート から用紙止めを引き出します。A3ノビ サイズの場合は、用紙止めを完全に引き出します。A3サイズの場合は、用紙止めを必要なだけ引き出します。
3. 排紙トレイから用紙が滑り落ちないように、用紙止めを垂直方向に起こします。用紙止めを起こすと下図のような状態になります。



重要： ロール紙に印刷する際には、印刷前に必ず用紙止めを元の位置に戻してください。

A3ノビ サイズよりも大きい用紙を使用する場合は、排紙トレイの左右の拡張用紙サポートをしまい、給紙トレイの拡張用紙サポートを引き出して用紙を支えてください。給紙トレイには独自の拡張用紙サポートと用紙止めが付属しています。これを引き出してA2ノビ サイズの用紙を支えることができます。



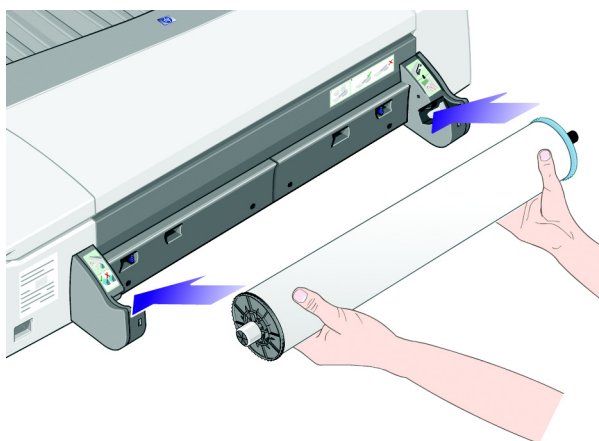
ロール紙を取り付けるには

ロール紙は、ロール紙フィーダ アクセサリを取り付けている場合のみ使用できます。

ロール紙フィーダは2種類あります。自動ロール紙フィーダを取り付けている場合は、プリンタドライバの設定によりロール紙とカット紙が自動で切り換わります。ロール紙フィーダの場合は、カット紙またはロール紙の一方のみしか使用できません。

[OK] ボタンを押すと、ロール紙を取り外さずにカットできます。用紙は約1cm 排出されます。

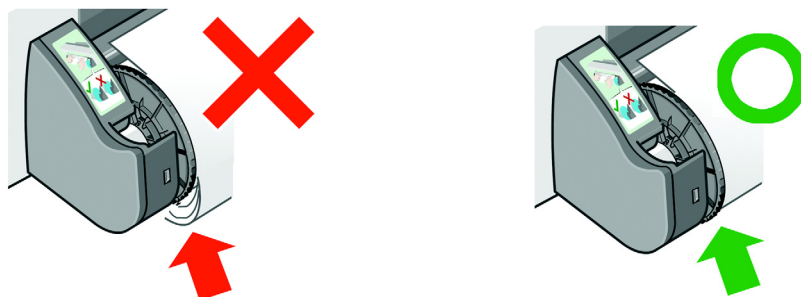
1. ロールフィーダに取り付けられた用紙を使用するようにプリンタドライバを設定します。
2. アプリケーションで印刷を選択します。
3. 使用するロール紙を取り付けます。ロール紙の取り付け方向が正しいこと、およびロール紙の芯に青色のスピンドル ストッパが取り付けられていることを確認します。
4. スピンドルを取り付け用のスロットに挿入します。プリンタの背面から見て右側に青色のストッパ、左側に黒色のストッパを差し込みます。



用紙が光沢紙の場合は、用紙の表面に汚れをつけないように手袋をはめて作業することをお勧めします。

5. ロール紙の先端がまっすぐで、ロールの左右に対して垂直になるように正しく巻かれており、ゆがんでいないことを確認してください。

6. 用紙の余分な部分を巻き戻して、ロール紙をスピンドルにしっかりと巻きつけます。



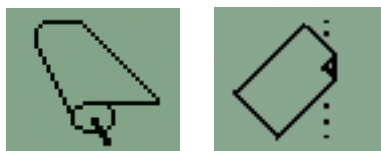
7. 用紙をプリンタ背面からブザー音が鳴るまで挿入します。自動ロール紙フィーダが取り付けられている場合は、上下に用紙挿入スロットがありますので、下部スロットにロール紙を挿入します。
8. ブザー音が鳴り、用紙がプリンタに取り付けられます。
9. プリンタが用紙の位置を確認します。



用紙が揃うと、フロントパネルに [ロール紙] アイコンが表示され、プリンタの印刷準備が整ったことを知らせます。



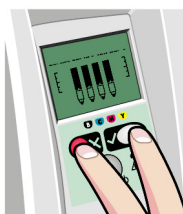
用紙が揃っていない場合には用紙は排出され、用紙が揃っていないことを示すアイコンがフロントパネルに表示されます。このような場合には、もう一度用紙を取り付け直してください。



ロール紙を取り外すには

重要：ロール紙がプリンタに取り付けられて固定されている場合には、ロール紙を引っ張らないでください。

1. [キャンセル] ボタンと [OK] ボタンを同時に押して、ロール紙を排紙します。
手動ロール紙フィーダを取りつけられている場合は、次のステップに進んでください。
自動ロール紙フィーダを取りつけられている場合は、再度ロール紙への印刷が要求されると、フィーダにより自動的にロール紙が再び取り付られます。
用紙を完全に取り外す場合は、自動ロールフィーダにある [取り外し] ボタンを押します。

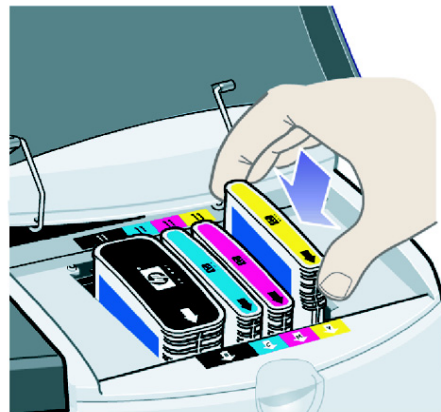
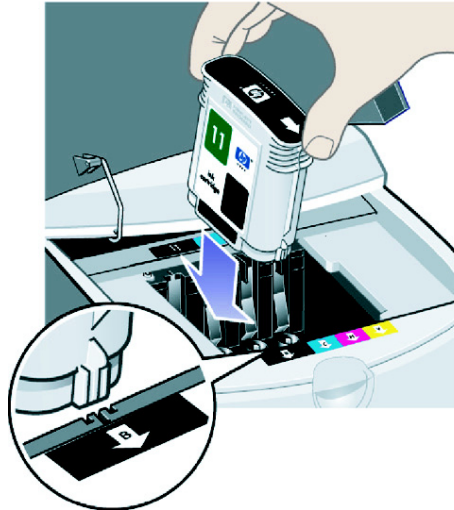


2. プリンタ背面の用紙経路から、給紙されている部分のロール紙をすべて引き出します。
プリンタに給紙されている部分のロール紙がすべて引き出されるまでは、下図のようなアイコンが点滅します。これは、用紙の一部のみが取り出されると用紙詰まりが発生する場合があります。まれに、用紙が背面の手差し用紙フィーダから自然に外れる場合があります。(自動ロール紙フィーダが取り付けられている場合は、下図のようなアイコンは表示しません。)



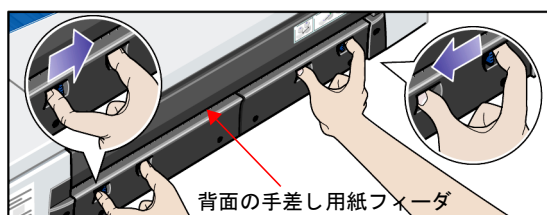
インクカートリッジを交換するには

1. プリンタの右側の手前にある扉を開けてください。
2. インクカートリッジを次の手順に従い交換します。
 - インクカートリッジ上部の端を持ち、垂直方向に持ち上げてプリンタから取り外します。
 - 新しいインクカートリッジを挿入し、所定の位置にしっかりと収まるまで押し込みます。
3. 扉を閉じます。

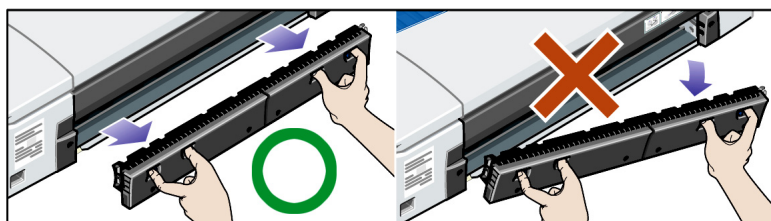


紙詰まりが発生した場合

1. プリンタのフロントパネルの [OK] ボタン (右上のボタン) を押します。
それでも問題が解決しない場合は...
2. プリンタの電源を切ります。
3. トレイからすべての用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見える場合は、まずその用紙を引き抜きます。
4. 上部カバーを開いて、詰まっている用紙を引き抜きます。
カバーを開く際には、チューブやその他のプリンタ内部の部品を破損したり動かしたりしないように注意してください。
5. 背面の手差し用紙フィーダを取り外します。取り外すには、手差し用紙フィーダの両端にあるつまみを互いに引き寄せるように押してから、手前に向けてまっすぐに引き抜きます。まっすぐに引かないと、用紙センサーを破損することがありますのでご注意ください。



背面の手差し用紙フィーダを取り外すと、プリンタ背面から、内部に詰まった用紙などを取り除くことができます。

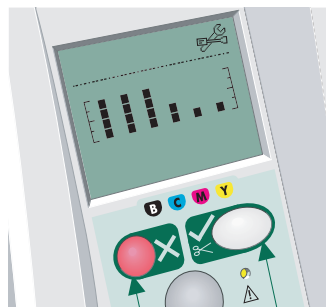


プリンタの背面から中に詰まっている用紙を取り除いてください。
背面の手差し用紙フィーダを元の位置に戻し、しっかりとプリンタに取り付けます。

6. プリンタの電源を入れます。
7. 詰まっている用紙を取り除いたら、印刷品質の低下を防ぐために、プリントヘッドの軸合わせを行うことをお勧めします。プリントヘッドの軸合わせを行うには、hp デザインジェット システム保守を開始し (33 ページを参照)、[プリントヘッドの軸合わせ] を選択します。

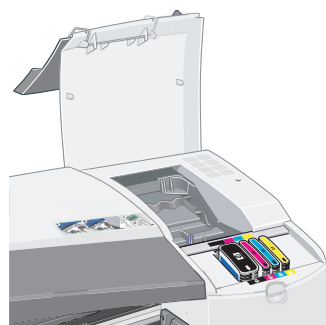
プリンタが停止した場合

フロントパネルが図のように表示され、黄色ランプが点滅している場合は、以下の手順を実行してください。

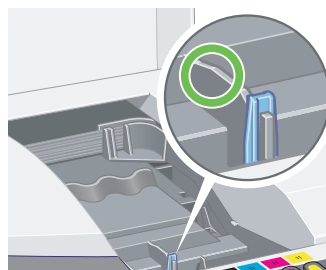


1. プリンタの右側にある2つ折の扉を持ち上げて開き、プリント キャリッジが見えるようにします。すべての梱包材がプリント キャリッジの周囲から取り外されていることを確認します。

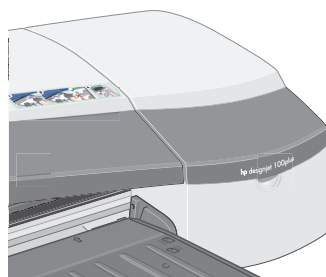
扉を開けたときにキャリッジが動く場合があります。キャリッジが停止するまでお待ちください。



2. プrintヘッド カバーが完全に閉じていることを確認します。完全に閉じていないと、プリンタは動作しません。



3. 扉をすべて閉じます。完全に閉じられていないと、プリンタは動作しません。
4. 黄色ランプが消灯しない場合は、『プリンタの使い方 (Using your printer)』CDを参照してください。



プリンタがジョブを受け取らない場合

プリンタが、送信したプリント ジョブを無視していると思われる場合は、以下の手順を実行してください。

1. プリンタがコンピュータに正しく接続されていることを確認します。

ネットワーク経由で接続している場合は、プリンタの構成ページを印刷し ([電源] ボタンを押しながら、[OK] ボタンを4回押します)、TCP/IPの箇所を見て、「Status」の項目が「Ready」になっていることを確認します。プリンタのIPアドレスとサブネットマスクを書きとめます。これらも同じ箇所に表示されています。

- IPアドレスが「0.0.0.0」または「192.0.0.192」である場合は、プリンタのセットアップポスターを参照してください。
- 「Status」が「Ready」である場合は、Webブラウザを使用してプリンタとコンピュータの間のネットワーク接続を確認できます。ブラウザのURLを入力する部分に、プリンタのIPアドレスを入力します。プリンタの応答があった場合は、プリンタとコンピュータの間のネットワーク接続は機能しています。
- 「Status」が「Initialize」 / 「Not Ready」である場合、またはプリンタがWebブラウザに応答しない場合は、プリンタのIPアドレスとサブネットマスクが、使用しているネットワークに属していることを確認します。
- 必要に応じて、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2. プリンタのキューが一時停止になっていないことを確認します。

3. Mac OS Xを使用している場合は、プリンタの設定時に [IP プリント] ではなく、[HP IP プリント] が選択されているを確認します。

その他の問題

hp デザインジェット システム保守ユーティリティを実行すると、インターネットに接続できる場合は、Web 上にてサポートおよびトラブルシューティング機能にアクセスできます。インターネットに接続できない場合でも、プリンタの問題解決に役立ついくつかの機能を利用できます。

Windows 環境で、hp デザインジェット システム保守を開始するには、以下の手順を実行します。

1. Windows タスクバーで [スタート] > [設定] > [プリンタ] を選択します。
2. [プリンタ] アイコンを右クリックして [プロパティ] を選択し、ポップアップ メニューから [印刷設定] (Windows 2000/XP)、[ドキュメントの既定値] (Windows NT 4.0)、または [プロパティ] (Windows 98/Me) を選択します。
3. [アドバンス] タブを選択し、[保守] ボタンをクリックします。

Mac OS 環境で、hp デザインジェット システム保守を開始するには、デスクトップ上の [hp デザインジェット システム保守] アイコンをダブルクリックします。Mac OS X の場合は、[プリントセンター] でプリンタを選択して、[設定] をクリックします。

Windows または Mac OS のどちらの場合でも、上記の手順を実行すると、Web ブラウザが自動的に起動します。

上記の手順を実行しても正常に動作しない場合は...

- ...お使いのコンピュータがプリンタを管理していない可能性があります。この場合は、プリンタ サーバから hp デザインジェット システム保守を使用します。
- ...プリンタはお使いのコンピュータで管理されているが、hp デザインジェット システム保守がインストールされていない可能性があります。この場合は、『hp デザインジェット ソフトウェア セットアップ』CD からインストールしてください。

以下の詳細情報が必要な場合は...

- プリンタの使用方法
- プリンタの追加情報
- プリンタの問題のトラブルシューティング
- ...『プリンタの使い方 (Using your printer)』CD を参照するか、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプ (Windows 環境でのみ使用可能) を参照してください。Mac OS の場合は、ドライバのマニュアルは CD に収録されています。





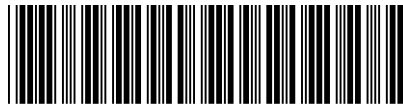
リサイクル用紙
使用



imprimé sur
du papier recyclé

© 2004 Hewlett-Packard Company

Avenida Graells 501,
Sant Cugat del Vallès,
Barcelona,
Spain



C7796-90233

製品番号 : C7796-90233

Printed in Singapore